総　説 0
変更点概要 1
3S-FE　エンジン 2
3S-GELU　エンジン 3
シャシ 4
ボデー 5
エレクトリカル 6
巻末資料 7

無断複製禁止

序

トヨタ　セリカは昭和60年８月に，FF方式，空力特性に優れたストリーム　サーフエスボデー，高性能エンジン(LASRE)新世代のサスペンション(ＰＥＧＡＳＵＳ)などの新技術を積極的に採用したライト　ウエイト　スポーツ　カーとしてフルモデル　チエンジいたしました。さらに昭和61年10月には，トヨタの技術の粋を結集したテクノロジー　イメージ　リーダーカーとして開発したトヨタ初のフルタイム４WDと４気筒最高のツインカム　ターボ　エンジン　3S-GTE搭載のセリカGT-FOURをその車種体系に加え，名実ともに新時代のスペシヤリテイ　カーとして多くのユーザーに愛用いただき好評を博しております。

このたび，市場の要望へのきめ細かな対応および競合車を凌ぐより一層の商品力アップをめざし，マイナ　チエンジを実施しました。なお，今回のマイナ　チエンジに際しましては以下の点を重点にいたしました。

▶主要変更点

1．求め易いスペシヤリテイ　カーとしての車種グレード体系の見直し
2．スペシヤリテイ　カーとしての走行性能の向上
3．内外装のグレード　アップによる高級感・品質感の向上
4．各種装備の充実

1．本書は昭和62年８月現在の生産車両を対象に解説してあります。その後の生産車両につきましては，仕様の変更などにより本書の内容と異なることがありますので，あらかじめご承知おき下さい。
2．サービス上必要な事項につきましては，修理書，配線図集，パーツ　カタログなどをご参照ください。

昭和62年８月（1987－８）

トヨタ自動車株式会社
サービス部

無断複製禁止